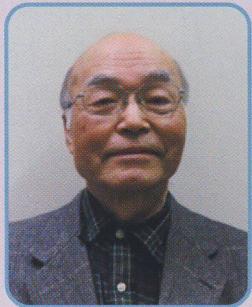


## 《平成30年度活動のお礼》

会長 小倉一夫



当地区社協の活動も平成30年度の期末を迎えました。

この一年も「地域の皆様と共に」を目指して前向きに各種の取り組みをすることが出来ました。六つある部会では各部会長さんを中心に、本業ともいべき自治会長さんとして、又、民生・児童委員さんとしての仕事を果たしながら当地区社協の活動にご尽力頂いたことに厚くお礼申し上げます。

又、家事支援の協力員、相談室や託児支援のボランティアとして活動頂いた皆様にも心よりお礼申し上げます。

さて、地域の中で人とのつながりが少なくなってきたことを実感するにつれ、より身近な所で集うことのできる居場所の必要性を感じます。他の地区社協でも小地域での居場所づくりが数多くられます。

新年度の活動の柱の一つとしてサロンボランティア養成講座の受講者を中心に、地域の中で地域に合った居場所づくりが進んでいくことを期待したいと思います。

## 人権擁護活動に対し顕著な功績が認められ

### 安間洋美さん(初生北第二在住)が【藍綬褒章】を受章されました

平成30年11月14日、法務省にて「秋の褒章・藍綬褒章」を受賞され、皇居で天皇陛下に拝謁されました。



藍綬褒章  
(らんじゅほうしょう)  
産業の振興、社会福祉の増進等に優れた業績を挙げた人に授与される褒章





# 「人権擁護委員」をご存知ですか？

- ☆ 擁護委員は、「人権擁護委員法」に基づき法務大臣から委嘱され、地域の中で人権思想を広め、人権が侵害されないように配慮し擁護する役目を担っています。
- ☆ 「人権課題」(女性、子ども、高齢者、障がいのある人、外国人、性的マイノリティ・・・等々)にかかる問題の相談も受けます。守秘義務があり、個人情報やプライバシーの保護に配慮した支援活動を行います。
- ☆ 「子どもに関する活動」では、全国の小中学校に「SOSミニレター」を配布して子どもの相談窓口となっていました、人権の花「ひまわり」を小学校で育ててもらう「花運動」などを実施しています。又、「人権に関する作文・ポスター・書道」の募集や、各小学校の放課後児童会に出向き、「人権教室」の開催もしています。
- ☆ 地域の健全育成会のいじめ対策委員などを通して、子育てひろば、幼・保から大学までの児童、生徒、学生とかかわり、いじめや差別、暴力や虐待等のない地域になるよう啓発しています。

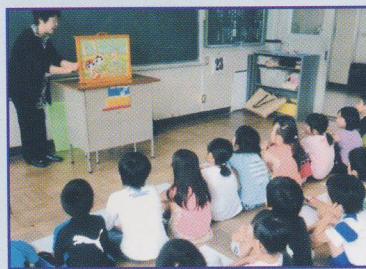
人権擁護委員 安間 洋美



人権の花  
ひまわり



人権教室



初生小放課後児童会にて紙芝居



## 恒例! 三方原協働センターまつり開催

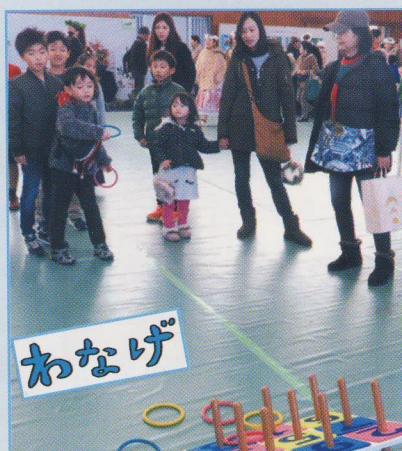
平成30年12月9日

今回の三方原協働センターまつりは、駐車場の関係から12月9日、一日だけの開催となりました。自治会長さんたちは恒例の「焼き鳥」を担当しました。定刻前から精力的に販売、終始行列が絶えず13時過ぎには用意した材料は底をつきました。その頃には、各ブースの食べ物は次々に完売となっていました。その後も地区社協のブースでは、けん玉や輪投げに人が集まり盛況でした。次回は、出来る事であれば二日間開催に戻る事を期待したいと思います。



副会長広報部会担当・三方原自治会長

富永 厚平





## ～けん玉はちょっとしたブーム～

子育て生活支援部会では、活動の一つとして「昔の遊び子ども広場」と銘打って、けん玉を中心に昔の遊びを楽しむ場を提供しています。初生公会堂を会場に、原則として毎月第一、第三土曜日の午前中に実施しています。

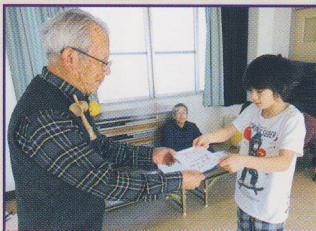
日本けん玉協会の規定により、級位・段位も認定します。大人、特に高齢者の方の参加も大歓迎です。もちろん参加料は無料、けん玉はこちらで用意しています。最近けん玉はちょっとしたブームです。手軽にできるスポーツをお楽しみ下さい。（連絡先：樽木 ☎436-0439）

子育て生活支援部会長

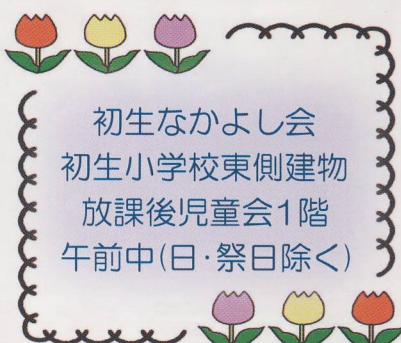


昔の遊び子ども広場  
平成31年2月16日  
初生公会堂

## 級位認定証授与



クリスマス会 平成30年12月22日  
児童：29名 保護者19名 ボランティア：6名参加



初生なかよし会では  
年間約250日間活動し  
約4,000人の親子が  
参加しています  
連絡先：関 美奈子  
(090-1418-8671)



豆まき 平成31年2月24日  
児童：17名 保護者11名 ボランティア：5名参加



# 三方原校区 高齢者ふれあい交流会 を開催しました

平成30年11月8日 《高齢者37名・スタッフ22名 総勢59名が参加しました》

私が交流会に初めて参加したのは4年前のことでした。その時は「高齢者交流会って、何やるの？ 何のため？」という状態でしたが、参加された皆さんは、喜んで帰られます。主催者側には大変うれしいことです。

参加された方の話では、「家族以外の人と会話ができた」「幼馴染と会えた」「大きな声を出して気持ちよかったです」「無駄話もできた」など一種の命の洗濯になったのかもしれません。まだ参加したことのない方も参加してみませんか。



高齢者福祉部会・前百里園自治会長 村木 哲三

口コモ体操



みんなで歌おう

情報コーナーでは参加者が体験報告



若返りの秘訣はペタボード！

## 三方原小・託児支援 平成31年2月15日



私達託児ボランティア30人ほどが協力して、お預かりしたお子様に目配り、気配りをしながらこの14年間活動をしてきました。参観会当日、保護者の方が安心してゆっくり授業参観が出来るように、入学前のお子様をお預かりしています。

お母さんと離れる時に辛くて泣く子もいますが、大抵は30分位経つとみんな落ち着き、お絵かきやボール投げ、など色々な遊びに夢中になって楽しく過ごします。

最後のお子様を無事にお返ししてホットするとともに、「今日も一日お子様に元気と活力を頂いた」といつもうれしく思います。

三方原小学校区託児支援/民生・児童委員 勾坂きよ子



《託児ボランティアの皆さん》

